

2022 年度

学校関係者評価

目 次	
	評価項目
(1)	教育理念・目標
(2)	学校運営
(3)	教育活動
(4)	学修成果
(5)	学生支援
(6)	教育環境
(7)	学生の受け入れ募集
(8)	財務
(9)	法令等の遵守
(10)	社会貢献・地域貢献

2023 年 2 月 16 日

厚生労働大臣指定

山梨県知事認可

山梨県美容専門学校 学校関係者評価委員会

(2021 年度における学校の教育活動について、2022 年 10 月 20 日に学校評価学校委員会が自己評価をおこない、2023 年 2 月 16 日学校関係者評価委員会を経て学校 HP に公開いたします。)

(1) 教育理念・目標

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
評 価 項 目				
理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）				4
学校における職業教育の特色は何か				4
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか				3
理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか				4
各学科の教育目標・育成人材像は、業界のニーズに向けて方向づけられているか				4

本校は山梨県美容業生活衛生同業組合を母体に、後継者育成を目的に設立された美容学校です。また、平成30年からは理容科も開講し県内の理・美容師の後継者育成を目的としています。

本校では「美を求め、美を創造し、豊かな心を持ち、礼節を重んじ、勤労を尊ぶ」を教育理念とし、「笑顔と挨拶と清掃の徹底」という目標を校訓としてはっきりと定めており、保護者説明会など様々な場面で教育目標を伝える努力もしています。

また、日々変化していく理・美容の現場を知るために、組合サロンの協力を得て実務実習を実施し、学生の目標を明確にさせて就職に繋げるようにしています。

課題

美容業界は現在ヘア技術だけでなく、まつエクやエクステ、ネイルやエステなど多くの技術を提供しています。サロンでは即戦力になる人材を求められる傾向も出ており、学校として習得レベルを上げていく必要があるのか、検討していく必要があります。

まつエクやネイルなどヘアサロン以外に就職を希望する学生も多く、従来の美容学校のヘアを中心とした授業の内容についてもニーズに合わせて変えていくことも今後検討していく必要があると思います。

[外部委員の評価]

《雨宮委員》

生徒が学校内で外部の人間が入ってきて会うと「こんにちは」と元気な声で挨拶されます。

大変気持ちが良いことです。しかし、まだ一部の生徒はこちらが声をかけないと「こんにちは」と返事ができません。校訓である「礼節を重んじ」の原点かと考えます。

まつエク、ネイルアートといった新しいヘア以外の分野がこれからも出てくるかと思っています。ニーズに合わせて検討することは大変良いことと思います。

(2), 学校運営

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
評価項目				4
目的に沿った運営方針が策定されているか				4
運営方針に沿った、事業計画が策定されているか				4
運営組織や意思決定機能は規則などにおいて明確化されているか				4
人事、給与に関する規定などは整備されているか				4
教務・財政等の組織整備など意思決定システムは整備されているか				4
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか				4
教育活動に関する情報公開が適切になされているか				4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか				4

毎年3月に校外講師を含む全教職員に対して翌年度の事業計画を発表するとともに、「山梨県美容専門学校教育趣旨」と「美容師養成施設教科課程の基準の運用について」の確認を行っている。

また、月に一度の職員会議と週に一度の専門課程の担当者会議において、情報の共有と対応の徹底が図られ、検討が必要な事項については臨時の職員会議の開催や、学校運営理事会において審議され決定している。

本校は山梨県美容業生活衛生同業組合により設立されているため、人事・給与に関しては職員就業規則により決定される。就業規則の変更が必要な時は、年に一度開催される組合の会議の承認を経て改訂される。

教育活動については、「学校コミュニケーション」という授業の中で公園周辺の清掃を行なうことや、様々な業界の方の講演を聞く機会を多く作ることで、社会に対しての責任を自覚させるよう指導している。

学校の活動についてはホームページや学期に一度「学校新聞」を父兄に配布している他、授業参観も実施（近年はコロナの流行により中止している）し活動の様子を知ってもらうようにしている。

課題

最近ではホームページだけでなくInstagramやTikTokなど若者が多く使用している媒体が多数あるので、本校としても対応を検討していく必要がある。

[外部委員の評価]

《小林委員》

目標を持ち入学してくる学生に対し、細やかなプログラムで対応していると思います。時代の流れとともに求められる技術も変化する中で新しいことにもチャレンジしていて、学生はやりたいことが勉強できると言っています。

(3) 教育活動

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
	評価項目			
	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか			
	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての就業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか			
	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか			
	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発が実施されているか			
	関連分野の企業・関連施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか			
	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技、実習等）が体系的に位置づけられているか			
	授業評価の実施・評価体制はあるか			
	職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか			
	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか			
	資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか			
	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教育を確保しているか			
	関連分野における「業界等との関係において優れた教員（本務・業務含め）の提供先を確保するマネジメントが行われているか			
	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など、資質向上のための取り組みが行われているか			
	職員の能力開発のための研修等が行われているか			

学習時間については、法令に従ったうえで一定の教育レベルに達することを目標としてカリキュラムの作成をしている。また、教育課程編成委員会があり現場のニーズに合った授業内容について検討し、必要があれば見直しを行っている。

カリキュラムの中には選択授業制を導入しており、学生が自分の職業適性を知ることで進路について考える機会になっている。実践的な職業教育としては、組合の美容室の協力のもと実務実習を実施している。

授業評価については、学則及び成績査定内規に則って各学期に評価を行っている。2年生の3学期の授業は実技・学科共に国家試験対策授業に移行、習熟度別の授業なども取り入れて国家試験合格への指導を行っている。

課題

美容の現場では「即戦力」を求める声があり、学校の授業の中にどう取り入れていくか検討しなければならない。美容の範疇が広いのでどの分野を広げていくかも現場の声を参考に取り入れていく必要がある。

[外部委員の評価]

《雨宮委員》

本校は国家試験の合格率が非常に高いと聞いております。これは大切なことであり、耐え異変良いことですので、引き続きガンバってもらいたと思います。

年に一度の生徒の発表会はぜひ続けて行ってください。

(4) 学修成果

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・2
	評 価 項 目			
就職率の向上が図られているか				4
資格取得率の向上が図られているか				4
退学率の低減が図られているか				3
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか				3
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか				3

過去7年間の就職率（2022年 3月31日現在）

	第64期生 2022年3月	第63期生 2021年3月	第62期生 2020年3月	第61期生 2019年3月	第60期生 2018年3月	第59期生 2017年3月	第58期生 2016年3月
卒業生	65	67	67	58	70	75	73
就職・進学者数	63	64	62	53	61	70	71
就職率	96.9%	95.5%	92.5%	91.4%	87.1%	93.3%	97.3%

専門課程 理容師・美容師国家試験合格率及び全国との比較

美容科

山梨県美容専門学校 専門課程 合格率	第45回	第43回	第41回	第39回	第37回
	(2022年 春)	(2021年 春)	(2020年 春)	(2019年 春)	(2018年 春)
	第64期生	第63期生	第62期生	第61期生	第60期生
受 験 者	66	66	65	58	70
合 格 者	62	63	60	55	64
合 格 率	93.9%	95.5%	92.3%	94.8%	91.4%

全国の美容専門学校の 合格率	第45回	第43回	第41回	第39回	第37回
	(2022年 春)	(2021年 春)	(2020年 春)	(2019年 春)	(2018年 春)
受 験 者	18536	18107	17288	18521	18219
合 格 者	17104	15502	14709	15956	15635
合 格 率	92.3%	85.6%	85.1%	86.2%	85.8%

理容科

山梨県美容専門学校 専門課程合格率	第45回	第43回	第41回	第39回	第37回
	(2022年 春)	(2021年 春)	(2020年 春)	(2019年 春)	(2018年 春)
	第3期生・修得者	第2期生	第1期生・修得者	修得者	
受 験 者	4	2	3	1	
合 格 者	4	2	3	1	
合 格 率	100%	100%	100%	100%	

全国の理容専門学校 の合格率	第45回	第43回	第41回	第39回	第37回
	(2022年 春)	(2021年 春)	(2020年 春)	(2019年 春)	(2018年 春)
受験者	1289	1188	1285	1156	1116
合格者	1096	992	972	923	812
合格率	85.0%	83.5%	75.6%	79.8%	72.8%

過去7年間の専門課程の入学数・卒業数・退学数・休学数・転入者数（2022年3月現在）

専門課程 (理容科含む)	入学数	卒業数	退学数	休学数	通信転入者数	退学・休学率
2014年入学第58期生	80	73	7	0	0	9.88%
2015年入学第59期生	81	75	3	2	1	9.64%
2016年入学第60期生	83	70	8	1	0	5.41%
2017年入学第61期生	63	58	3	1	1	6.35%
2018年入学第62期生	72	67	4	1	0	6.94%
2019年入学第63期生	70	67	2	0	1	4.29%
2020年入学第64期生	69	65	4	0	2	5.80%

例年、2学年対象の進路説明会を6月（県外店舗及び県内大型店）と10月（県内店舗）に開催している。そのほかにも業社の企画した就職説明会に参加しており、県外を希望している学生の就職につながっている。また、1学年対象の就職説明会も開催し早い時期から就職を考える機会になっている。

国家試験については対策授業の成果が出ており、90%以上という高い合格率を維持することができている。特に理容科については受験者が少ないということもあるが、全員合格させることができている。

退学率は年度によっての違いが大きくなっているが、家庭と連携して学生指導を行うことで早期に対応することができている。

卒業生の活躍等は卒業生が学校に訪問して来る時や組合行事で知ることができ、長く勤務し活躍している学生については学校のホームページ等で紹介している。

卒業後の進路が多岐にわたっているが、美容師が関係する技術については学生の間で経験できるようにカリキュラムを作成している。入学時には興味がなかった技術に興味を持ち、その後就職につながったケースもあるので、最新の情報を常に意識して授業に取り入れていくようにしている。

課題

就職・進学率は高い状態ではあるが、退学率の改善が難しくなっている。特に1年次はイメージとのギャップや新しい環境に馴染めずに休みが続いている学生もいるので、精神面を含めたフォローアップ体制が必要になってきている。

また、基本的な技術と新しい技術を取り入れるカリキュラムの作成も検討する必要がある。

[外部委員の評価]

《七沢委員》

就職率は96.9%と高い状態であると思います。国家試験に関しましては理容科100%で、美容科93.9%と全国平均の92.3%と比較しても高い合格率であり、国試対策の成果が出ていると思います。

退学率が5.6%年前と比べると低くなっていますが、5.8%であるので検討課題であるようです。学生生活を家族の方々と連携しながら、学生指導にあたるのが良いかと考えます。

(5) 学生支援

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
	評価項目			4
進路・就職に関する支援体制は整備されているか				4
学生相談に関する体制は整備されているか				4
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか				4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか				4
課外活動に対する支援体制は整備されているか				3
学生の生活環境への支援は行われているか				3
保護者と適切に連携しているか				4
卒業生への支援体制はあるか				3
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか				3
高校・高等専門学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか				3

学生の就職支援として就職説明会の開催、サロン見学ツアーなどを実施し就職について考える機会を持たせるようにしている。また求人票をいつでも閲覧可能な状態にしており、募集条件など比較検討し自分に合った店舗を選べるようにしている。就職が決まっていない学生については面談なども実施し卒業までに進路が決定できるよう支援している。

2020年より修学支援制度を実施し、住民税非課税世帯またはそれと同等の世帯に属する学生達の授業料の減免措置を行っている。また、学生支援機構の給付奨学金の対象校になっており、対象の学生は給付奨学金の支給と授業料の減免を受けている。そのほかにも日本政策金融公庫の「国の教育ローン」、オリコの「学費サポートプラン」などを用意し経済的支援ができるようにしている。

その他の支援としては4月に健康診断の実施、技術コンクール参加、一人暮らしサポート制度（対象地域限定）、などがあり様々な角度からの支援を行っている。

本校では入学前に保護者説明会を開催し学校の教育方針や学則などを説明している。また学期に1度新聞の発行、年に一度授業参観の実施を通して学校の様子や授業の様子を保護者に伝えるようにしている。

卒業生に対しては美容組合によるサポートがあり、就職相談や開業相談などが行えるようになっている。

2018年度より山梨県立就職支援センターのハロートレーニング・美容師養成コースが開設され、職業訓練性の受け入れが始まっている。

また、修得者コースも開校しダブルライセンスが取得できるようになっている。

課題

理容科の認知度が低いため、周知させていく必要がある。また、郡内地域においては本校自体を知らないこともあるので対策が必要である。また、卒業後の支援や中学・高校との連携については今後検討する必要がある。

第1回開催からの全国理美容甲子園全国大会出場者(関東大会入賞者)数

年度	2021	2019	2018	2017	2016	2015	2014	2013	2012
	令和3年	令和1年	平成30年	平成29年	平成28年	平成27年	平成26年	平成25年	平成24年
開催地	千葉県	第11回千葉県	第10回神奈川県	第9回神奈川県	第8回神奈川県	第7回 茨城県	第6回 群馬県	第5回神奈川県	第4回 山梨県
ワインディング		2	3		1			1	
カット		2	1		2	3	2		1
ネイルアート		2			1		2	3	1
まつげエクステンション	1								
アップスタイル	3	2	1	1	1			1	2
合計	4	8	5	1	5	3	4	5	4

年度	2011	2010	2009
	平成23年	平成22年	平成21年
開催地	第3回 千葉県	第2回 栃木県	第1回 埼玉県
ワインディング			
カット	2	1	
ネイルアート		1	
アップスタイル	2	2	2
合計	4	4	2

****2020年度は関東大会、学生大会共に開催なし**

**2021年大会は、カット競技部門はなし。まつげエクステンション部門が新設。

東京ビューティーフェスティバル(旧ライオン国際大会)入賞者

2021年 11月15日 横浜市 きくや美粧堂横浜ANNEXスタジオ

2年生	ワインディング部門	最優秀MVP	1名
2年生	ワインディング部門	1位	1名
1年生	ワインディング部門	最優秀MVP	1名
1年生	ワインディング部門	1位	1名
1年生	ワインディング部門	2位	1名
1年生	ワインディング部門	優秀賞	1名

[外部委員の評価]

《七沢委員》

学生支援の評価は「適切・・・4」と「ほぼ適切・・・3」が共に5個ずつでした。就職支援として、就職説明会の開催、サロン見学ツアー等の実施や求人票の閲覧可能な状態にして卒業までに進路が決定できる支援は良いことだと思います。美容科にくらべ理容科の学生数が少なく、理容科の認知度が低いことが課題とされていますが、この点は県内の高等学校への訪問など、貴校と高校との連携を密にすることが良いかと考えます。

(6) 教育環境

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
評 価 項 目				
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか				4
学校外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか				3
防災に対する体制は整備されているか				3

毎年年度末には点検・補修を行い万全の態勢で学生を迎えられるようにしている。昨年度においては備品の補充なども全面的に行い、授業時に不備がないようにしている。

コロナ過で実務実習の実施が難しくなっているが、2年間で2回の実務実習を行っている。研修旅行は海外を中止し国内研修を1年次に学生技術大会の見学を中心に実施、2年次には組合の技術大会見学やコンテスターによる技術講習などを中心に行うよう変更している。

防災については組合及び学校の消防計画を策定されており、学校職員の中に甲種防火管理講習を受講した防火管理者がおり、年1回防災訓練を計画・実施している。

また、日々の管理としてはアルソックの防犯システムを導入し夜間や休日の管理を行うようにしている。

課題

基本的な技術の修得に必要な道具は揃っているが、クラス全員で実習を行うとなると不足する道具もあるので補充していく必要がある。

研修旅行についても海外に行くことは当分の間難しいので、国内で対応できるように考えていきたい。

[外部委員の評価]

《七沢委員》

コロナ過の中での教育環境を充実させることは、大変難しいと思います。

施設・設備は、点検・補修など行いながら、万全な態勢で学生を迎えられるようにしている事は良いことです。教育現場での日々の学生対応は、アルソックの防犯システムを導入し、夜間・休日の管理を行いながら、防犯に対する体制も含めて気を付けているように思います。今後は、新興感染症が終息し、充実したインターンシップや海外研修などが出来るようになることを願っています。

(7) 学生募集

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
	評 価 項 目			
学生募集活動は適正に行われているか				4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝わっているか				3
学費は妥当なものとなっているか				4

主な学生募集活動は仲介業者が主催する進路説明会と、本校で行う学校説明会・オープンキャンパスである。また、保護者を対象とした「保護者説明会」も毎回大勢の保護者が参加し学校の説明を聞いている。

学校見学会などでは学生が参加者に技術指導を行う形式を取っており、教育成果を発揮する場となっている。ほかにも見学会やホームページなどでコンクールの入賞結果を伝えるなど、学生たちが学んだ結果を発信するようにしている。

多くの美容養成施設では教材費を含まない学納金を提示しているが、本校では教材費等も含めた学納金を掲載している。また、研修旅行費なども含まれていて2年間で2回の研修旅行を実施していることを考慮すると妥当な金額になっている。

課題

各高等学校では進学希望校のホームページで行事等を確認することを推奨している。また、学生自身はInstagram等で情報を入手していることを考えると、SNSでの情報発信に力を入れることや郡内地方の学生募集も継続的に行っていく必要がある。

教材の金額が高騰しており今後も値上がりしていくと思われるので、授業内容や進め方を検討する必要がある。

[外部委員の評価]

《望月委員》

学生募集に関しては説明会、オープンキャンパスなどで行われているため、適切だと思います。

学納金は入学時に決められており安心して学業に専念できると考えられます。

(8) 財務

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
	評 価 項 目			
	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか			4
	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか			4
	財務について会計監査が適切に行われているか			4
	財務情報公開の体制整備はできているか			4

会計監査は適正に実施、会計報告は毎年厚生労働省に報告している。
また、学校関係者評価書としてHPにも掲載している。

[外部委員の評価]

《望月委員》
適切に行われていると思います。

第2号議案		2021(令和3年)年度 収支決算報告書			2022(令和4)年 5月23日発行	
					山梨県美容専門学校	
					収入額	155,163.71
					支出額	149,108.28
					差引残高	6,055.43
収入の部					(単位/円)	
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要		
事業収入	小計	150,612,000	151,222,841	610,841		
	試験料	1,350,000	1,725,000	375,000	昼間78名 通信35名	
	入学金	9,500,000	9,533,400	33,400	昼間79名 通信36名	
	授業料	61,648,000	62,000,441	352,441	昼間149名 通信82名	
	実習費	30,448,000	30,202,000	△246,000	昼間138名 通信80名	
	施設費	20,260,000	20,242,000	△18,000	昼間149名 通信80名	
	教育充実費	27,406,000	27,520,000	114,000	昼間149名 通信80名	
事業外収入	小計	2,900,000	3,940,848	1,040,878		
	駐車場管理料	2,700,000	3,673,000	973,000	生徒等	
	学校雑収入	200,000	267,848	67,878	願書、証明書	
学校収入合計		153,512,000	155,163,719	1,651,719		
支出の部						
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要		
事業支出	小計	26,120,000	23,019,045	△6,100,955		
	募集費	3,500,000	3,455,308	△44,692	体験入学、ポスター、ホームページ、ガイダンス	
	教育振興費	600,000	740,000	140,000	1人暮らしサポート	
	行事費	1,000,000	1,030,894	30,894	コンクール、美創祭、入学式他	
	研修費	320,000	315,580	△4,420	認定研修学習会等	
	図書費	50,000	28,655	△21,345		
	教材、教具費	150,000	152,042	2,042	共通教材	
	通信費	500,000	494,098	△5,902	電話、切手 他	
	印刷費	200,000	196,140	△3,860	願書、募集要項、募集パンフレット	
	備品費	800,000	1,045,691	245,691	教育用具、机、パソコン、エアドッグ	
	消耗品費	1,000,000	1,105,718	105,718	コピーカセット、インク、掃除機、ガソリン代	
	実習教材費	500,000	374,914	△125,086	支給消耗品、実習用棚、理美容実習材料	
	通信教育費	4,000,000	3,664,221	△335,779	教育センター	
	嘱託費	13,500,000	10,415,784	△3,084,216	校外講師	
一般管理費	小計	101,540,000	100,489,942	△1,050,058		
	人件費	61,200,000	60,614,624	△585,376		
	福利厚生費	13,500,000	13,495,440	△4,560	交通費、社会保険等	
	運営費	500,000	200,500	△299,500		
	旅費	500,000	500,000	0	研修旅費 他	
	諸会議費	700,000	700,000	0	諸会議等	
	施設管理費	5,080,000	2,500,000	△2,580,000	組合へ	
	学校渉外費	450,000	457,104	7,104		
	顧問料	620,000	621,500	1,500	会計事務所	
	賃借料	5,000,000	5,451,416	451,416	借地代、車、FAX、コピー、印刷機 他	
	修繕費	4,400,000	4,698,700	298,700	屋上、トイレ、教室、天井、クロス補修等	
	維持費	4,500,000	6,095,949	1,595,949	排水、ワックス清掃、水道給水工事等	
	水道光熱費	4,000,000	4,094,886	94,886	電気、ガス、水道等	
	保険料	600,000	601,820	1,820	建物火災等	
	食糧費	90,000	86,353	△3,647	お茶等	
	学校雑費	400,000	371,650	△28,350	振込料、新聞等	
事業外支出	小計	25,852,000	25,599,297	△252,703		
	学校負担金	250,000	257,300	7,300	教育センター	
	退職金積立	3,000,000	2,836,160	△163,840	中退金、退職積立金等	
	公租公課	5,500,000	5,582,162	82,162	法人税、固定資産税、消費税 他	
	借入引当金	15,000,000	15,000,000	0	政策公庫	
	支払利息	2,000,000	1,923,675	△76,325	借入金利息	
	減価償却費	0	0			
	設備拡充費	0	0			
	予備費	102,000	0	△102,000		
学校支出合計		153,512,000	149,108,284	△4,403,716		

第2号議案		2020(令和2年)年度 収支決算報告書			2021(令和3)年 5月24日発表	
					山梨県美容専門学校	
					収入額	146,965,445
					支出額	146,076,349
					差引残高	889,096
収入の部					(単位/円)	
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要		
事業収入	小計	140,176,000	143,221,176	3,045,176		
	試験料	1,275,000	1,710,000	435,000	昼間78名 通信36名	
	入学金	7,950,000	8,749,976	799,976	昼間69名 通信37名	
	授業料	57,832,000	58,860,700	1,028,700	昼間138名 通信82名	
	実習費	28,522,000	28,690,000	168,000	昼間138名 通信82名	
	施設費	18,745,000	19,062,500	317,500	昼間138名 通信82名	
	教育充実費	25,852,000	26,148,000	296,000	昼間138名 通信82名	
事業外収入	小計	2,850,000	3,744,269	894,269		
	駐車場管理料	2,700,000	2,996,500	296,500	生徒他	
	学校雑収入	150,000	747,769	597,769	願書、証明書、コロナ助成金等	
学校収入合計		143,026,000	146,965,445	3,939,445		
支出の部						
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要		
事業支出	小計	27,125,000	23,226,738	△ 3,898,262		
	募集費	3,800,000	2,627,814	△ 1,172,186	体験入学、ポスター、ホームページ等	
	教育振興費	700,000	413,852	△ 286,148		
	行事費	1,400,000	550,517	△ 849,483	コンクール、美創祭、卒業式他	
	研修費	500,000	140,580	△ 359,420	認定研修学習会等	
	図書費	25,000	39,925	14,925		
	教材、教具費	150,000	128,229	△ 21,771	共通教材	
	通信費	500,000	499,215	△ 785	電話、切手 他	
	印刷費	100,000	103,720	3,720	願書、募集要項、募集パンフレット 他	
	備品費	300,000	1,458,603	1,158,603	教育用具、机、パソコン、エアドッグ、エアコン他	
	消耗品費	950,000	1,189,367	239,367	コピーカウト、トナー、オイルヒーター、マイク他	
	実習教材費	200,000	978,943	778,943	支給消耗品、エステ、ドライヤー、シガース他	
	通信教育費	4,500,000	3,747,326	△ 752,674	教育センター	
	嘱託費	14,000,000	11,348,647	△ 2,651,353	校外講師	
一般管理費	小計	93,204,000	95,293,386	2,089,386		
	人件費	58,884,000	56,439,018	△ 2,444,982		
	福利厚生費	12,500,000	13,207,972	707,972	交通費、社会保険、保険等	
	運営費	500,000	1,129,700	629,700	アルソック	
	旅費	1,200,000	360,940	△ 839,060	研修旅費 他	
	諸会議費	700,000	625,455	△ 74,545	会議用スリッパ、諸会議他	
	施設管理費	3,500,000	2,000,000	△ 1,500,000	組合へ	
	学校渉外費	500,000	410,388	△ 89,612		
	顧問料	620,000	605,000	△ 15,000	会計事務所	
	賃借料	5,200,000	4,542,904	△ 657,096	借地代、車、FAX、コピー、印刷機 他	
	修繕費	2,500,000	6,695,600	4,195,600	給湯、トイレ、教室、天井、クロス補修等	
	維持費	2,000,000	4,358,670	2,358,670	排水、ワックス清掃、エアコン、水道給水工事等	
	水道光熱費	4,000,000	3,808,443	△ 191,557		
	保険料	600,000	583,310	△ 16,690	建物火災等	
	食糧費	100,000	76,655	△ 23,345	お茶 他	
	学校雑費	400,000	449,331	49,331	振込料等	
事業外支出	小計	22,697,000	27,556,225	4,859,225		
	学校負担金	300,000	259,500	△ 40,500	教育センター	
	退職金積立	2,600,000	2,634,880	34,880	中退金、退職積立金等	
	公租公課	2,300,000	7,393,169	5,093,169	法人税、固定資産税、消費税 他	
	借入引当金	15,000,000	15,000,000	0	政策公庫	
	支払利息	2,300,000	2,268,676	△ 31,324	借入金利息	
	減価償却費	0	0			
	設備拡充費	0	0			
	予備費	197,000	0	△ 197,000		
学校支出合計		143,026,000	146,076,349	3,050,349		

第2号議案		2019(令和元年・平成31)年度 収支決算報告書			2020(令和2)年5月25日発表
					山梨県美容専門学校
		収入額			145,787,741
		支出額			135,086,199
		差引残高			10,701,542
収入の部					(単位/円)
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要	
事業収入	小計	143,692,000	142,502,584	△1189416	
	試験料	1,500,000	1,470,000	30,000	昼間70名 通信28名
	入学金	8,550,000	8,550,000	0	昼間70名 通信28名
	授業料	59,026,000	58,869,584	△156416	昼間140名 通信88名
	実習費	28,996,000	28,593,000	△403000	昼間140名 通信88名
	施設費	19,150,000	18,870,000	△280000	昼間140名 通信88名
	教育充実費	26,470,000	26,150,000	△320000	昼間140名 通信88名
事業外収入	小計	2,850,000	3,285,157	435,157	
	駐車場管理料	2,700,000	3,063,000	363,000	生徒他
	学校雑収入	150,000	222,157	72,157	願書、証明書、利息等
学校収入合計		146,542,000	145,787,741	△754259	
支出の部					
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要	
事業支出	小計	27,325,000	24,349,671	△2975329	
	募集費	3,500,000	3,775,702	275,702	体験入学、ポスター、ホームページ等
	教育振興費	1,000,000	500,000	△500000	
	行事費	1,500,000	1,284,517	△215483	コンクール、発表会、学園祭、入学卒業式他
	研修費	700,000	234,319	△465681	認定研修学習会等
	図書費	25,000	22,200	△2800	
	教材、教具費	150,000	102,668	△47332	共通教材
	通信費	500,000	615,189	115,189	電話、切手 他
	印刷費	100,000	134,015	34,015	願書、募集要項、募集パンフレット 他
	備品費	200,000	254,588	54,588	教育用具等
	消耗品費	950,000	877,124	△72876	コピーカウンタ、トナー 他
	実習教材費	200,000	123,106	△76894	支給消耗品 他
	通信教育費	4,500,000	3,844,399	△655601	教育センター
	嘱託費	14,000,000	12,581,844	△1418156	校外講師、校内講師等
一般管理費	小計	95,220,000	88,273,215	△6946785	
	人件費	57,000,000	55,252,600	△1747400	
	福利厚生費	12,800,000	12,018,860	△781140	交通費、社会保険、保険等
	運営費	600,000	607,180	7,180	
	旅費	1,800,000	12,656,680	△534320	学校訪問、研修旅費 他
	諸会議費	1,000,000	700,000	△300000	
	施設管理費	5,500,000	3,000,000	△2500000	組合へ
	学校渉外費	500,000	526,204	26,204	
	顧問料	620,000	594,000	△26000	会計事務所、司法書士 他
	賃借料	5,700,000	4,322,194	△1377806	借地代、車、FAX、コピー、印刷機 他
	修繕費	3,000,000	3,348,880	348,880	トイレ、教室、クロス補修等
	維持費	1,500,000	1,819,719	319,719	排水、ワックス、空調清掃等
	水道光熱費	4,000,000	3,813,364	△186636	
	保険料	600,000	505,370	△94630	建物火災等
	食糧費	100,000	93,613	△6387	来賓食事、お茶
	学校雑費	500,000	405,551	△94449	振込料等
事業外支出	小計	23,997,000	22,463,313	△1533687	
	学校負担金	400,000	338,700	△61300	教育センター
	退職金積立	2,500,000	2,542,020	42,020	中退金、退職積立金等
	公租公課	3,300,000	2,116,113	△1183887	法人税、固定資産税、消費税 他
	借入引当金	15,000,000	15,000,000	0	
	支払利息	2,600,000	2,466,480	△133520	借入金利息
	減価償却費	0	0	0	
	設備拡充費	0	0	0	
	予備費	197,000	0	△197000	
学校支出合計		146,542,000	135,086,199	△11455801	

第2号議案		2018(平成30)年度 収支決算報告書			2019(令和元)年5月27日発表	
					山梨県美容専門学校	
					収入額	141,058,323
					支出額	133,946,392
					差引残高	7,111,931
収入の部					(単位/円)	
項目		予算額	決算額	増減(△)	摘要	
事業収入	小計	136,467,000	138,007,100	1540100		
	試験料	1,500,000	1,710,000	210,000	昼間74名 通信15名	
	入学金	9,200,000	9,450,000	250,000	昼間74名 通信15名	
	授業料	55,408,000	56,254,100	846,100	昼間142名 通信98名	
	実習費	27,268,000	27,294,000	26,000	昼間142名 通信98名	
	施設費	18,385,000	18,426,000	41,000	昼間142名 通信98名	
	教育充実費	24,706,000	24,873,000	167,000	昼間142名 通信98名	
事業外収入	小計	2,850,000	3,051,223	201,223		
	駐車場管理料	2,700,000	2,785,000	85,000	生徒他	
	学校雑収入	150,000	266,223	116,223	願書、証明書、利息等	
学校収入合計		139,317,000	141,058,323	1,741,323		
支出の部						
項目		予算額	決算額	増減(△)	摘要	
事業支出	小計	24,705,000	24,127,153	△577847		
	募集費	3,000,000	3,380,725	380,725	体験入学、ポスター、ホームページ等	
	教育振興費	300,000	461,640	161,640		
	行事費	1,350,000	1,424,752	74,752	コンクール、発表会、学園祭、入学卒業式他	
	研修費	700,000	302,420	△397580	認定研修学習会等	
	図書費	25,000	22,008	△2992		
	教材、教具費	150,000	75,596	△74404	共通教材	
	通信費	400,000	498,923	98,923	電話、切手 他	
	印刷費	100,000	139,268	39,268	願書、募集要項、募集パンフレット 他	
	備品費	80,000	154,880	74,880	教育用具等	
	消耗品費	950,000	961,502	11,502	コピーカウンタ、トナー 他	
	実習教材費	150,000	132,494	△17506	支給消耗品 他	
	通信教育費	3,500,000	3,619,801	119,801	教育センター	
	嘱託費	14,000,000	12,953,144	△1046856	校外講師、校内講師等	
一般管理費	小計	90,550,000	86,074,435	△4475565		
	人件費	58,000,000	55,786,520	△2213480		
	福利厚生費	13,000,000	12,443,560	△556440	交通費、社会保険、保険等	
	運営費	400,000	0	△400000		
	旅費	1,800,000	2,038,180	238,180	学校訪問、研修旅費 他	
	諸会議費	700,000	700,000	0		
	施設管理費	1,800,000	1,800,000	0	組合へ	
	学校渉外費	500,000	691,876	191,876		
	顧問料	620,000	615,600	△4400	会計事務所、司法書士 他	
	賃借料	6,000,000	5,163,881	△836119	借地代、車、FAX、コピー、印刷機 他	
	修繕費	500,000	0	△500000	トイレ、教室、クロス補修等	
	維持費	2,000,000	1,643,218	△356782	排水、ワックス、空調清掃等	
	水道光熱費	4,000,000	3,954,844	△45156		
	保険料	600,000	604,590	4,590	建物火災等	
	食糧費	130,000	112,046	△17954	来賓食事、お茶	
	学校雑費	500,000	520,120	20,120	振込料等	
事業外支出	小計	24,062,000	23,744,804	△317196		
	学校負担金	300,000	348,900	48,900	教育センター	
	退職金積立	2,500,000	2,526,060	26,060	中退金、退職積立金等	
	公租公課	3,500,000	3,211,167	△288833	法人税、固定資産税、消費税 他	
	借入引当金	15,000,000	15,000,000	0		
	支払利息	2,750,000	2,658,677	△91323	借入金利息	
	減価償却費	0	0	0		
	設備拡充費	0	0	0		
	予備費	12,000	0	△12000		
学校支出合計		139,317,000	133,946,392	△5370608		

(9) 法令等の順守

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
	評 価 項 目			
	法令、専修学校設置基準の遵守と適正な運営がなされているか			4
	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか			3
	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか			3
	自己評価結果を公開しているか			4

本校は専修学校設置基準に則って学校運営を行っている。

教職員も含め学生の個人情報の保護について対応をしている。具体的には入学時に個人情報の掲載に関する同意書を提出してもらい、希望しない学生については随時確認し対応するようにしている。

自己評価は昨年度もコロナの影響で書面による開催となった。組合の活動が少しずつではあるが再開しており、様々な意見を頂くことができた。より良い学校づくりのために参考にし、改善できるところは改善していきたい。

自己評価、学校関係者評価委員会の評価結果はホームページ上に公開している。

課題

教育課程編成委員の意見や学校関係者評価委員の意見をより反映させるため、会議の開催時期や方法について検討する必要がある。

[外部委員の評価]

《菅又委員》

個人情報の保護に関して、各クラスのグループライン、学校ホームページ、学生ブログ、募集チラシ、イベントポスターなど個人情報掲載の可能性のある媒体を把握し、学生のみならず保護者の同意書を徴収していることは、信頼性・確実性の高い対応である。

また、現在も継続してコロナ感染者が増えているが、萎縮しすぎることなく感染対策を徹底したうえで、多くの体験と学びが得られるよう工夫をお願いしたい。

(10) 社会貢献・地域貢献

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
	評 価 項 目			
	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか			3
	生徒のボランティア活動を奨励・支援しているか			3
	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施している。			4

年に数回行っている「コミュニケーション」という授業の一環で、緑が丘公園周辺のごみ拾いを行っている。また、「海ごみゼロ運動」にも参加し地域の清掃を行なっている。

生徒のボランティア活動としてコロナ流行以前は福祉施設へ行ってネイルやメイク、ハンドマッサージなどを行っていたが、現在は実施することができなくなっている。

2021年度に甲府市生涯学習センターから依頼を受け、甲府市総合市民会館での講習を行った。2018年からは就業支援センターの職業訓練生の受け入れを行っている。

[外部委員の評価]

《菅又委員》

学生時代だからこそ皆で取り組める福祉施設でのネイル・メイク・ハンドマッサージなどのボランティアを実施できないことは残念ではあるが、就職してからお客様に貢献する気持ちを持った学生の育成をお願いしたい。

就職支援センターの職業訓練生については非常に意識が高く、将来の目標も明確であり、教育方針やカリキュラム、教員の皆様の熱意が効果をもたらしていると感じられました。